



2022年5月6日

各位

会社名 株式会社秀英予備校
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 武
 (コード: 4678、東証スタンダード市場)
 問合せ先 経理部長 紅林 信宏
 (TEL. 054-252-1792)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月6日開催の取締役会におきまして、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,700	350	335	275	40.98
今回修正予想 (B)	10,906	439	435	41	6.22
増減額 (B - A)	206	89	100	△233	
増減率 (%)	1.9	25.5	30.1	△84.8	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	10,816	378	364	149	22.34

(2) 修正の理由

当社グループは、新型コロナウイルス感染症による不透明な経営環境が続く中、自宅でのオンライン授業の導入・受験指導・自宅学習の進捗管理など、授業以外の教育サービスの充実等を図ってまいりました。この結果、2022年3月期の連結業績予想は、前回発表予想と比較して、売上高は206百万円の増加、営業利益は89百万円の増加、経常利益は100百万円の増加となりました。

但し、これらの着地予想は、当社としては想定を引き下げた結果となりました。当第3四半期連結累計期間までは、前回発表予想と比較して順調に推移しており、第3四半期連結累計期間における254百万円の特別損失を埋め合わせ経常利益が通期では計上されることを想定しておりました。しかしながら、第4四半期連結会計期間においては、冬期講習明けの1月入学が期待以上ではなかったこと、当期生徒数確保に注力していた高3生が多く在籍しており、大学合格に伴い1月以降に退塾してしまったこと等を要因に、業績は伸び悩み上記の着地予想となりました。

この結果、2022年3月期における連結業績予想において、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想と比較して233百万円の減少となりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当の内容

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想	—	—	—	10.00	10.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	6.00	6.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (2021年3月期)	—	0.00	—	8.00	8.00

(2) 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率向上に努めるとともに、配当につきましても安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としております。

2022年3月期連結業績につきましては、前回発表予想を下回り、親会社株主に帰属する当期純利益が41百万円の着地見込みとなっております。つきましては、期末配当予想を1株当たり10円00銭としておりましたが、1株当たり6円00銭に修正させていただきます。

以上